

秘
農 林 水 産 省

【基本指標】

農政事務所等	市区町村番号	調査経営体番号

集落営農活動実態調査
集落営農活動実態調査票
(平成22年3月1日現在)

この調査は、平成22年2月1日現在で農林水産省が実施しました「集落営農実態調査」において、市区町村で把握されている集落営農組織から「集落内の営農を一括管理・運営している集落営農組織」を対象として実施しているものです。
この調査により皆様方の集落営農組織の取組実態等を把握し、集落営農組織の育成・確保・支援にかかる施策の企画・立案・推進等に必要な資料を得ることとしています。
この調査で得られた結果については、法律により秘密を厳守し外に漏らしたり、課税等の資料には利用いたしません。是非ともご協力いただき、ありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

【1】 集落営農の活動・組織について

1 活動の目的について

あなたの集落営農の活動目的について、該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

	地域の農地の 維持管理のため	地域の生産調整の 実施主体となるため	所得を上げて地域農 業の担い手となるため	その他
101	1	2	3	4

2 組織の構成について

(1) 代表者の年齢、性別

代表者の年齢を記入し、性別を○で囲んでください。

年齢	102	歳	性別	103	男	1	女	2
----	-----	---	----	-----	---	---	---	---

(2) オペレーター数

集落営農の構成員のうち、過去1年間に農業用機械を操作した人（オペレーター）について、性別年齢構成別の人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)
39歳以下	104	105	
40～64歳	106	107	
65歳以上	108	109	

(3) 主たる従事者数

集落営農の構成員のうち、あなたの集落営農が行う耕作又は養畜を主に担っている者について、性別年齢構成別の人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)
39歳以下	110	111	
40～64歳	112	113	
65歳以上	114	115	

【2】 集落営農の農業生産について

1 取組農産物の状況

昨年1年間にあなたの集落営農で組織として生産・販売に取り組んだ農産物、現在取り組んでいないが今後取り組む予定の農産物について、それぞれ該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

また、農産物販売金額が1位の農産物について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。（農産物販売金額での記入が難しい場合は、作付面積が第1位の農産物で構いません。）

		水稻・陸稲		麦類	大豆	雑穀・いも類・豆類 (大豆を除く)	工芸農作物
		主食用	主食用以外 (加工用米、飼料用米等)				
201	現在取り組んでいる農産物	1	2	3	4	5	6
202	販売金額1位の農産物	1	2	3	4	5	6
203	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の農産物	予定あり	1	2	3	4	5
		予定なし	13				

	野菜類	果樹類	花き・花木	飼料作物 (水稻・陸稲を除く)	畜産	その他
現在取り組んでいる農産物	7	8	9	10	11	12
販売金額1位の農産物		8	9	10	11	12
現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の農産物	7	8	9	10	11	12

2 農作業の体制

あなたの集落営農で組織として生産・販売する農産物の農作業の体制について、作業工程ごとに主に該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

		水稻・陸稲					麦類	大豆	雑穀・いも類・豆類 (大豆を除く)	野菜・果樹	工芸農作物
		耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	水管理、除草、その他					
組織内のオペレータが中心に行う	204	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
構成農家が共同で行う	205	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
組織外への委託	206	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

【3】 集落営農の収支・資産の状況について

1 出資額の状況

あなたの集落営農の構成員1人当たりの平均出資額について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

	出資金 なし	5万円 未満	5～10	10～30	30～50	50～100	100万円 以上
301	1	2	3	4	5	6	7

2 農業用機械・施設等の状況

（1）あなたの集落営農で使用している主な農業用機械について、所有形態別に過去1年間の利用台数を記入してください。

（2）以下の農業用施設の所有数を記入してください。

		過去1年間に利用した台数					
		組織で所有する機械（台）		構成員が所有する機械（台）		リースで借り入れた機械（台）	
302	動力田植機						
303	トラクター						
304	コンバイン						

305	育苗施設			施設
306	堆肥製造施設			施設
307	乾燥調製施設			施設
308	集出荷施設			施設
309	処理加工施設			施設

（3）上記の、農業用機械・施設を導入するための資金の調達方法について、該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

	構成員の 拠出金	行政からの 補助金	制度資金	農協からの融資 (制度資金を除く)	その他の融資	内部留保
310	1	2	3	4	5	6

3 集落営農の総収入、農産物の販売収入及び農作業受託料金収入の状況

過去1年間の収入について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。（総収入には、各種交付金等の受取額を含めます。また、農産物販売収入には、販売権のある農作業受託により、集落営農で生産・販売している農産物の販売収入についても含めてください。）

		収入 なし	100万円 未満	100～ 300	300～ 500	500～ 1000	1000～ 3000	3000～ 5000	5000万円 以上
311	総収入		2	3	4	5	6	7	8
312	うち、農産物 販売収入		2	3	4	5	6	7	8
313	農作業受託 料金収入	1	2	3	4	5	6	7	8

4 集落営農の変化の状況

集落営農における各種交付金等の受取額を含めた総収入、農業生産活動に要した費用合計、労働時間について、設立年度から直近の事業年度の変化の状況として該当する項目の番号（1つ）を○で囲んでください。

		減少した（減少割合）			変化なし	増加した（増加割合）			設立間もないため比較できない
		2割以上	1～2割	1割未満		1割未満	1～2割	2割以上	
314	総収入	1	2	3	4	5	6	7	8
315	農業生産活動に要した費用合計	1	2	3	4	5	6	7	8
316	労働時間	1	2	3	4	5	6	7	8

5 配当金等について

過去1年間に、地代、労賃、配当金等として構成員に支払った集積面積10a当たり平均額について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

	3万円未満	3～5	5～10	10万円以上
317	1	2	3	4

6 主たる従事者の年間所得金額

過去1年間の集落営農活動により、組織の主たる従事者が得た1人当たり所得平均額について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

	100万円未満	100～200	200～300	300万円以上
318	1	2	3	4

7 財務諸表の整備状況

財務諸表の整備状況について、該当する番号(すべて)を○で囲んでください。

	貸借対照表を整備している	損益計算書を整備している	収支計算書を整備している	その他の書類を整備している
319	1	2	3	4

8 経理実務の体制

あなたの集落営農における経理実務の体制について、該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

	集落営農内で行っている				農協等の農業関係機関に任せている	税理士、公認会計士等の農業関係機関以外に任せている
	経理事務の実務経験のある者が行っている	実務経験はないが、簿記の知識のある者が行っている	関係機関等の助言・指導を受けながら行っている	その他		
320	1	2	3	4	5	6

9 納税の申告方法（集落営農が非法人である場合のみ、お答えください。）

納税の申告方法について、該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

	構成員が 個々に申告	組織として 申告
321	1	2

【4】 集落営農の各種取組について

1 農業生産以外の取組状況

あなたの集落営農が農業生産以外に取り組んでいる活動、現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の活動について、それぞれ該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

		農産物の 加工	消費者等へ の直接販売	農家 レストラン	都市住民 との交流	地域 コミュニティー ビジネス	その他
401	現在取り組んでいる活動	1	2	3	4	5	6
402	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の活動	1	2	3	4	5	6

2 農業生産等における収益向上の取組状況

あなたの集落営農が農業生産等の分野で、収益向上に向けて取り組んでいる活動、現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の活動について、それぞれ該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

		経営規模（農作業受託面積を含む）の拡大	農業用機械の共同利用・大型化	肥料・農薬の使用軽減	肥料・農薬の共同（大口）購入	適切な作業分担等による労働時間の減少	その他
403	現在取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
404	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定	1	2	3	4	5	6

3 法人化に向けた取組状況（集落営農が非法人である場合のみ、お答えください。）

あなたの集落営農が法人化に向けて取り組んでいる活動、現在取り組んでいないが、今後取り組む予定の活動について、それぞれ該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

		合意形成に向けた組織内の話し合い	農業用機械の集約・整理	役員会など組織の意思決定機関の設置準備	法人としての会計処理を行うための経理体制の整備	役員・オペレーターの確保	登記など法人設立のための具体的手続き
405	現在取り組んでいる（取り組みが完了している場合を含む。）	1	2	3	4	5	6
406	現在取り組んでいないが、今後取り組む予定	1	2	3	4	5	6

【5】集落営農の次期代表者・後継者の状況について

1 集落営農における次期代表者の有無

あなたの集落営農では、次期の代表者がいますか。該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

「次期代表者がいる」と答えた方について、該当者の性別及び年齢について該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

501	次期代表者が	いる	1	→	{	39歳以下	502	男	女
		いない	2					1	2
						40～64歳	503	3	4
						65歳以上	504	5	6

2 集落営農の後継者の有無

あなたの集落営農では、今後（おおむね5年後）、集落営農活動を存続・維持していくための後継者（オペレーター等の労働力）は確保されていますか。該当する番号（1つ）を○で囲んでください。

また、確保されていない場合、確保先として考えられる対象は次のうちどれですか。該当する番号（すべて）を○で囲んでください。

505	集落営農の後継者が	確保されている	1
		確保されていない	2

(確保されていない場合)

		構成農家 やその家 族から	構成農家 ではない 集落内の 農家から	集落外の 農家から	新規就 農者から	その他
506	確保の対象	1	2	3	4	5

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封しました返信用封筒によりご返送ください